



小島 拓也 隊員の 地域おこし協力隊通信

厚田に来て二年目の夏を迎えました。
今回は、現在考えている企画についての記事と、新たにこの春から厚田に出来た乗馬クラブさんについての記事をお届けいたします。

私は厚田の地域おこし協力隊として、厚田の外から人を呼んで、厚田の事をもっと知ってもらいたい、厚田で楽しい時間を過ごしてもらいたいと考えています。

今、厚田の中の色々なお店に本を置いて、その本のチカラで厚田に賑わいを作ろうという企画を組み立てています。

試行錯誤の毎日ですので、まだ具体的な内容をお伝えする事が出来ないのですが、私一人で考えるよりも、厚田内外の多くの皆さんと相談しながら作り上げて行きたいと考えています。

現在、厚田の外にいる私の友人や、石狩市民図書館の皆様、厚田のあいこぜ図書館や童話を読む会の皆様、そして高齢者クラブやお寺の方など様々な方に相談を持ちかけています。

企画を実行するのは9月中と考えていますので、これから皆様のところへも様々な相談を持ちかけさせて頂くかも知れません。何卒、ご協力をお願い致します。



聚富にある乗馬クラブ「シルバーランチ」さんは今年の5月にオープンしました。

日高町から来たという、代表の奥川さんのご好意により馬にも乗せて頂きながら、様々なお話を聞く事が出来ました。

実はこの牧場は小説が元で作られたのだそうです。というのも、奥川さんのお父様が知り合いの小説家の村山由佳さん（直木賞を受賞されています！）と共に厚田に来た時、聚富の丘から見下ろす海の景色に感動した村山さんが「ここを舞台にした作品を書く」と言って、その後書かれた小説「天翔る」に「シルバーランチ」という牧場と、奥川さんのお父様をモデルとした牧場主が描かれていたのだそうです。この小説には「厚田が舞台である」と直接書かれてはいないのですが、奥川さんのお父様は二人で景色を見た厚田のその牧場を手に入れ「シルバーランチ」と名づけたのだとか。

奥川さんのお父様の牧場は日高町にある、「OK Ranch」という牧場で、お父様もお仲間と一緒に時々厚田に来て、夕日を眺めながら海岸を馬で走ったりしているそうです。

直木賞作家の小説の舞台となるほど美しい景色が見られる地域で毎日暮らしていると考えたら、なんだか贅沢な気持ちになりますね。



皆様からのご依頼・ご提案をお待ちしております。

携帯電話：080-6069-5304

E-mail(個人)：ishikarishiatsutakujima@gmail.com

Facebook (フェイスブック)で、
厚田での暮らしを発信しています！

<https://www.facebook.com/ishikari.chiikiokoshi>



ウラ面は沼倉隊員に続きます！



沼倉 瞳 隊員の 地域おこし協力隊通信

野菜がすくすく育っています！

7 月から始まった厚田こだわり隊直売所。リーフレタス、大根、ほうれん草など、少量ではありますが、私が育てた野菜も店頭に並んでいます。

作物に異常はないか、どのくらい育っているかとできるだけ畑を見回ってはいますが、気付かないうちに問題が起きていることがあります。

7 月上旬には、先々月にご紹介した玉ねぎに虫



がつくという事件が発生。調べると、タマネギバエという虫の幼虫でした。どうやら、苗を植える前に虫の発生を抑制する薬を土に混ぜ込む必要があったようです。虫がついた苗はすぐに抜いて駆除し、被害に遭っていない苗には虫

が嫌がる薬を定期的にまいています。そんな中でも写真のような立派な玉に育ち一安心。他にも、かぼちゃの葉が黄色くなったり、大根が何者かにかじられていたり。異常を見つけては対策を練るの繰り返しですが、作物の生命力にも助けられすくすくと育っています。



▲左：玉ねぎらしい形になりました！ 右：ひょうたんの形のかぼちゃ。まだまだ小さいのにすでにひょうたん型です。

厚田神社宵夜祭に参加しました！

昨年に引き続き、今年も 7 月 18 日に、漁協青年部をはじめ地域の方々と協力して厚田神社例大祭の宵夜祭に出店しました。昨年と同様、ポップコーンを提供しましたが、今年は昨年より量を増やして大盤振る舞い！あいにく大雨に見舞われましたが、それでも多くの方にご来店いただきました。

会場を照らす電気を事前に取り付けてくれたり、来場者のためにご自宅のトイレを解放してくれたり、雨宿り用にと車庫を開放してくれたり、多くの方に支えられていること実感し、改めてまちのみなさんに感謝したお祭りでした



ホタテの稚貝のバター醤油

ホタテの稚貝はどんな料理にでも合う万能食材なので、いつも冷凍庫に常備しています。今回はこのホタテの稚貝をバター醤油で炒めてみました。

簡単な味付けで、しかも料理といえるのかわからないほどお手軽で、間違いなくおいしい！ご飯が進む一品です。こんなに簡単なのにおいしくいただけるのは、素材の



味が良いからですね。

朝の忙しい時間にもチャット作れて、お弁当にもぴったりです。

ウラ面は小島隊員に続きます！